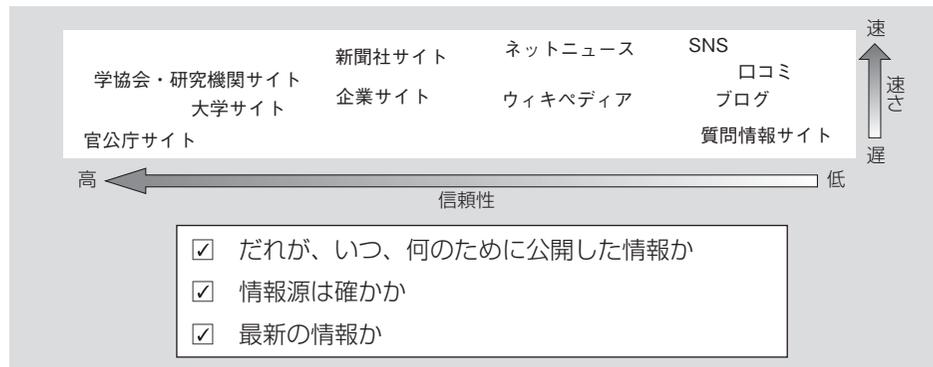


5 インターネットを使った学術情報収集

◆ インターネットで情報収集する時は

インターネット上には膨大な量の情報があり、個人が自由に発言した内容も多く含まれています。学修や研究で利用する場合は、複数のサイトや文献を使って検証しよう!



Q. レポートを書くために「平生鈞三郎」についての情報を収集したい。

⇒何を調べたらよいかわからない時は、とりあえず『Google』でヒントを見つけよう!

◆ 辞書・事典データベースを使う

言葉の意味・用法や成り立ち、事柄の概要など、「定番の基本情報」を調べることができます。

アクセス 図書館ホームページ > 情報検索データベース > 『百科事典・辞書』

1) 『JapanKnowledge Lib』で言葉を調べる

『JapanKnowledge Lib』とは
百科事典や言語辞書、現代用語集など、日本の辞書・辞典を一度に検索できるデータベース。

- ＜主なコンテンツ＞
- 一般
 - 『日本大百科全書』
 - 『日本国語大辞典』
 - 日本史
 - 『国史大辞典』
 - 各種言語辞書
 - 英、独、仏、中、韓
 - 専門用語
 - 『理化学英和辞典』
 - 『化学辞典』
 - 『法律用語辞典』
 - 現代用語
 - 『Imidas』
 - 叢書
 - 『東洋文庫』
 - 『日本古典文学全集』
 - 雑誌
 - 『週刊エコノミスト』
 - 『会社四季報』

2) 『ブリタニカ・オンライン・ジャパン』で百科事典を調べる

『ブリタニカ・オンライン・ジャパン』とは
海外の事象を含めた百科事典。各年の出来事や統計を含む「国際年鑑」も検索可。
日本語版の検索結果から、英語版の「Britannica Online」の記事へリンクすることもできる。